ICT活用NEWS no. 16
Information & Communication Technology
平成２８年６月３０日（木）発行
日野市教育委員会ＩCT活用教育推進室

「学校情報化認定」に取り組みます

「学校情報化認定」とは…

日本教育工学協会（ＪＡＥＴ）が教育の情報化の推進を支援するために、「学校情報化診断システム」を活用して、情報化の状況を評価し、総合的に情報化を進めた学校を認定するものです。

具体的には「情報化の推進体制」を整え、「教科指導におけるＩＣＴ活用」「情報教育」「校務の情報化」に積極的に取り組んでいる学校が**「学校情報化優良校」**として認定され、特に優れた取り組みを行っている学校は**「学校情報化先進校」**として表彰されます。

また、学校情報化優良校が80％以上の地域は**「学校情報化先進地域」**として表彰されます。

本年4月より「学校情報認定事業」は、文部科学省後援事業となりました。

すでに、日野市立全小中学校が「学校情報化診断システム」への登録を済ませています。まずは、各校**「学校情報化優良校」**に認定されることが目標です。

「ICT活用教育管理職研修」(6月21日)では…

信州大学の東原義訓教授より各校の校長先生に向けて、「学校情報化認定」に取り組む意義や申請までの具体的な流れ、必要な資料などについてのご説明がありました。

管理職研修に先立ち、5月に行われた「ICT活用教育推進委員会」でも、東原教授から推進委員の先生に対しておおまかなご説明がありましたが、各校のリーダーである校長先生が、申請までの流れや必要な資料の内容について理解を深められたことは「認定」への大きな力です。校長先生方からは「校内で団結して認定へ向けて取り組もう！」という意欲が強く感じられました。

平山小学校で行われた管理職研修
「情報教育」に関する自校の指導計画についての情報交換も行いました。

自校の情報化の状況を自己評価し、資料を用意しながら申請を目指す過程こそが、各校にとってはICT活用に関する自主性への一歩だと思います。25校すべてが**「学校情報化優良校」**として認定され、日野市が**「学校情報化先進地域」**として認定されますように、ICT活用教育推進室では、最大限の支援をいたします。

同時に**「学校情報化先進校」**を目指す学校も数多く出てくると、日野市のICT活用は一層活性化されます。その支援にも力を尽くしますので、ご連絡をお待ちしております！